

同窓会と交流会には万難を排し参加する様にしている。故郷での悪ガキ少年時代の思いで古き友と酒を交えて語らう楽しみ…犬好きにとり特に日本列島旧石器時代から人類と共存共栄してきたであろう列島古来の犬、ここ100年足らずの時間に大きく変わろうとする流れの中で、保存と出来れば、復活をと??。興味と好奇心を駆り立てる交流会だ、こんなチャンス、年に一度、逃すはずがない。今回は絶滅危惧に指定されている本州産クマガウの話も飛び出して、自然環境との関わりで犬を飼てる者にとり興味深い話だった。

さて、今回の移動手段は、大分の自宅から会場の岩手県滝沢市まで、軽自動車で1700kmはしんどいです。名古屋まで走り、そこから仙台までフェリー利用の予定だった。25日午前6時に家を出る、四国を横断、淡路島から神戸市環状線渋滞に巻き込まれる、山陽道に迂回、名神高速道で大阪、京都快走、新名神高速でハブニング、事故発生し高速道路完全に駐車場化、その結果19時発仙台行き乗り遅れ、陸路を走る。東名高速で都内を避け厚木インターから圏央道へ、岩槻インターから東北高速道をくだり、26日午前10時、前々回懇談会会場門寿屋旅館に到着する。約束の時間より6時間早いので、菅原さんびっくり。2時間ばかり睡眠をとり、柴やラブに歓迎されながら菅原さんと、親しく犬や狩猟について雑談、夕方、宮城研究所の菅原さんを見学する、仔犬4匹近日中にもう一匹出産予定だった、敷地面積があるので整備すれば、素晴らしい犬舎になる。

お話を賜り6時辞去し、宿に戻り温泉につかり旅の疲れを癒して、贅沢な山菜づくしの料理に舌つづみ、自家製の梅酒のまろやかなアルコールが身体に走り旅に出た豊かな満足と幸せが、深い眠りへと誘う。

1500キロの道のりも熟睡快眠で疲労感等は皆無、体調はすこぶる快調だ。明日の会場に近い温泉地、雫石町にある南網張ありね温泉に宿をとる。国道457号から地方道210号平泉へ中尊寺金色堂の見学予定を世界遺産指定で猫も杓子も商業ベースに踊らされ人々の波々で、見学中止。

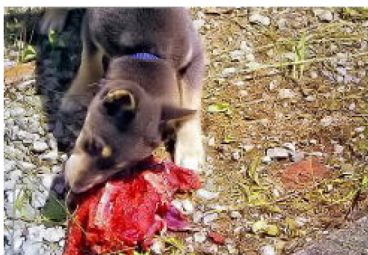
隠れた史跡達谷窟、坂上田村麻呂の征夷にこの地の豪族が立てこもり抵抗し、敗れた岩洞窟、達谷窟毘沙門堂、また平安時代作品磨崖仏岩面大仏、兵どもの夢に思いを、しのび、毛越寺、中尊寺をパスして北上川沿いに国道4号を北上する、前面に開ける麦秋と早苗の見事なコントラストの田園風景、前方には機関車が何両もの貨車を引っ張って去っていく、東北の原風景、平和そのものだ。

指定速度で原風景を堪能しながら、平泉から約90キロの一般道を走破、盛岡城址へ市内少々渋滞ざみ、早々に国道46号雫石川沿いに雫石町へ、デスクアウトショップが建ち並び田園風景にそぐわない。地方主要道212号玄武温泉、ぬくもり温泉、南網張ありね温泉、ゆこたんの森が今晚の宿泊宿だ。岩手山のすそ野に広がる高原の素晴らしいロケーションの森の宿、不思議だ、料理になんて、マグロやタコの刺身が出る、指して新鮮でもない、気分が半減する、山の宿なら山のその地に適した食材の料理が旅人には贅沢な味わいに成るのだが…日本の旅館はたいてい何処でも海魚の刺身が付く…

参加者すくなく森林公園に、蚊帳をつりミーチング雑談しすぎか反省、犬の参加も甘えん坊の白ちゃん、静かなおとなしい赤毛くりちゃん(勝手に名づけた)三か月のやんちゃ盛りの兄妹仔犬(この仔犬、半ば強制的に私がひきとる)夜は安代町安比温泉口ロッジに5名宿泊、夕食はセンベ汁とか群馬のアネコと盛岡の佐々木先生の共作、旨い。ワインで乾杯、藤井先生の甘くておいしい西瓜の差入れご馳走様。しばし、ワインで犬談議に花が咲く。

五味先生の連れてきた馬面顔の黒毛四ツ目の仔犬♂此奴は将来面白い犬に成る予感がする。赤毛♀と一緒にすれば切磋琢磨し、大成するであろう。一匹飼育より複数飼育がよい結果が得られる、という経験からで、無理にも2匹まとめて譲り受けた。来年の懇談会でのお披露目が楽しみだ。

軽米の娘の家に一泊し30日仙台名古屋、神戸大分フェリーを乗継7月2日に帰宅した。2匹の仔犬にまずは食事、鹿肉を大きめにカットして与えると一見躊躇し体を引くが匂いを取り、牙をかけすぐ味を感知して肉をガツガツ引き千切り、ほぼ丸呑み♀はやや食が細い雄と雌の差でしょう。在宅犬8匹と早晚顔合わせをさせよう。どんな風に対処するか楽しみです。(2014.07.04)



洛の北王 - 嶺風舎



2014.3.20生

♀洛の加茂 - 嶺風舎